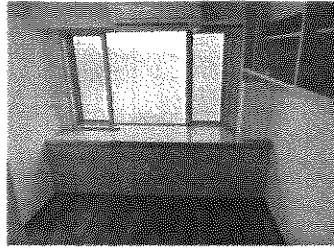


空室2部屋、1戸に改修

賃料2倍以上で申し込み

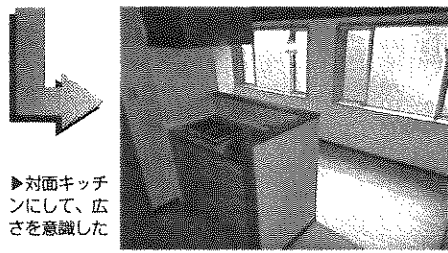
アムネッツ

約1000戸を管理するアムネッツ（京都市）は、隣り合う空室2戸をつなげて1部屋とするリノベーションを展開する。施工前の賃料の2倍



よりも高い賃料で申し込みが入っている。

施工した物件は、近鉄京都線「十条」駅から徒歩3分の「シャトードポ



▶対面キッチンにして、広さを意識した

ニータ」。築35年の鉄筋コンクリート造4階建て。全40戸中半数が空室となっていた。室内は1Kの3点ユニット。滝本昌幸社長は「室内の改修では限界があると判断した」と、隣り合う2室をつなげるリノベーションを実施した。

改修後は12㎡のリビングスペースを確保し、水回りもセパレートとなった。賃料は5万7000円で、募集後すぐに申し込みが入った。改修費用は400万円。

滝本社長は「費用がかさむことがネックではあるが、単身用の築古物件を再生する手段の一つとして、今後も活用していきたい」と語る。